

富山県

定数： 2 名

立候補者数： 2 名



氏名 池田 裕哉

都道府県士会 富山県

年齢 46

勤務先名称 富山西リハビリテーション病院



氏名 仲川 仁

都道府県士会 富山県

年齢 54

勤務先名称 老人保健施設 チューリップ苑

協会・士会役員歴／立候補の趣旨

2007年～2011年度 富山県理学療法士会 富山南部地区連絡会代表
 2009年度 富山県理学療法士会 理事
 2011～2013年度 (一社) 富山県理学療法士会 理事・学術局担当
 2014～2015年度 (一社) 富山県理学療法士会 理事・学術局長
 2016～2017年度 (一社) 富山県理学療法士会 理事・教育局長
 2018～2019年度 (一社) 富山県理学療法士会 理事・職能局長
 2020～2023年度 (一社) 富山県理学療法士会 副会長・社会局・
 スポーツ支援局執行理事
 2021～2023年度 (公社) 日本理学療法士協会 代議員

2010年 第16回富山県理学療法学会 準備委員長
 2016年 第21回富山県理学療法学会 準備委員長
 2022年 第57回日本理学療法学会 準備委員長

私は富山県において、理事として10年以上携わらせていただいている。ここ数年、会員数も増加しており、本会会員は約1000名となっている。特に若い理学療法士が多く、質の向上が重要な課題と考える。協会と連携しながら新生涯学習システムを浸透させ、広い世代の会員に対しての教育活動を行っていく必要がある。また、国が推進する地域包括システムの中での、理学療法士の役割を自覚し、介護予防教室や地域ケア会議への理学療法士を派遣するなど、社会からのニーズにしっかりと応えていくことが必要である。理学療法士の質向上、職域拡大、地位向上するように、会員と共に邁進していきたいと考える。

協会・士会役員歴／立候補の趣旨

現在富山県士会副会長（常任理事）立候補の趣旨：理学療法士の未来を共に築る

私は富山県理学療法士会の副会長として、理学療法士の専門性向上と業界の発展に尽力してまいりました。日本理学療法士協会の代議員選挙に立候補する理由は、さらなる成長と発展のために、全国の同僚と協力し、理学療法士の未来を共に築りたいからです。

私の立候補の趣旨は以下の3点です。

教育と研修の充実： 理学療法士は常に最新の知識とスキルを持つ必要があります。私は教育プログラムの充実と継続的な研修機会の提供を推進し、理学療法士の専門性向上を支援します。
 地域連携と情報共有： 地域ごとの課題やニーズを理解し、連携を強化することで、理学療法士の地域社会での役割を拡大します。情報共有のプラットフォームを構築し、最新のトレンドや研究成果を共有します。
 理学療法士の社会的評価向上： 理学療法士の重要性を広く認知していただくために、啓発活動を展開します。患者さん、医療関係者、政策立案者との対話を通じて、理学療法士の存在と貢献をアピールします。
 理学療法士の未来を共に切り拓くために、皆さまのご支援をお願い申し上げます。一緒に理学療法士の専門性を高め、社会に貢献していきましょう！